

令和6年度京都府公立高等学校入学者選抜（中期選抜）における学力検査の出題について

<出題方針>

中学校学習指導要領に基づき、各教科とも中学校で学習する基礎的・基本的な内容に重点を置くとともに、知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が的確に把握できる出題とする。

<特徴>

基礎・基本の定着、論理的な思考力、判断力、表現力等をみる

中学校で学習する基礎的・基本的な内容の定着をみるとともに、語句、表現及び図示などの記述による解答を求める問いも設け、生徒が身に付けた様々な知識及び技能を活用して総合的に考え、判断し、解決できるかどうかをみた。

<各教科の特色と傾向>

【国語】

- 1 **大問一**では、中世の文章を題材として、内容を読み取る力をみるとともに、歴史的仮名遣いについて問い、古典を理解するための基礎が身に付いているかどうかをみた。

〔出典〕「古今著聞集」(「新潮日本古典集成」新潮社より)
鎌倉時代に編纂された説話集。編者は橘成季。

本文は、藤原伊通が位の低かった頃に、井戸の底に大臣の人相が見えたことについて書かれた文章である。本文の内容を読み取ることで、古典に表れたものの見方や考え方に触れ、古典の世界に親しむ態度が養われていくことを期待する。

- 2 **大問二**では、文章に含まれている情報の関係を捉えて文章を正確に理解する力、文章の構成や論理の展開を捉えて内容を解釈しているかをみるとともに、漢字に関する事項、語彙に関する事項、文や文章に関する事項、書写に関する事項についての理解をみた。また、「話すこと・聞くこと」に関連する問いを設けた。

〔出典〕「音楽の美の戦いと音楽世界」文芸社 宮内勝

本文は、日常世界と言語の関わりについて述べた文章である。本文の内容を的確に読み取ることで、人間、社会、自然などについての考えを深める契機となることを期待する。

【社会】

- 1 基礎的・基本的な内容の知識及び技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用して、論理的に思考する力、公正に選択・判断する力及び適切に表現する力が身に付いているかどうかをみた。また、地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象を有機的に関連付け、多面的・多角的に考察する力をみるため、4つの大問すべてを地理的分野、歴史的分野及び公民的分野の融合問題とした。
- 2 資料から読み取ったことを適切に表現する問い(**大問3(3)**)を設けた。また、複数の統計資料から必要な情報を読み取る力をみる問い(**大問2(1)・大問4(5)**)や、地図を活用し、基礎的・基本的な知識が身に付いているかどうかをみる問いを設けた。さらに、社会的な見方・考え方を働かせて、課題を追究する問題(**大問2・4**)を設け、現代社会の特色に着目する契機となるように出題を工夫した。

【数 学】

- 1 数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を習得しているかどうかをみるとともに、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的な思考力、判断力、表現力等をみるように工夫した。
- 2 ヒストグラムと箱ひげ図に関する問題（**大問 2**）については、ヒストグラムや箱ひげ図についての基礎的・基本的な知識及び技能をみる問いや、目的に応じて資料を的確に読み取る能力をみる問いを設けた。また、トライアスロン（水泳・自転車・長距離走）の大会で、それぞれの種目で進んだ道のりと時間について考察する問題（**大問 3**）については、関数関係にある二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、式に表現する能力をみる問いや、問題を解決するために、目的に応じて式やグラフを適切に用いる能力をみる問いを設けた。

【理 科】

- 1 自然の事物・現象について、基本的な原理や法則を理解し、基礎的・基本的な知識及び技能を習得しているかどうかをみた。また、観察や実験に関する問題については、得られた事実を客観的に捉え、科学的な知識や概念を用いて合理的に判断する能力をみることができるように工夫した。
- 2 「粒子」を柱とする領域の問題では、実験から得られた結果を分析して解釈し、適切に表現する力が身に付いているかどうかをみる問い（**大問 2（1）**）を設けた。また、「地球」を柱とする領域の問題では、天体の運動と見え方について、観察者の視点を移動させて考察する力が身に付いているかどうかをみる問い（**大問 7（4）**）を設けた。

【英 語】

- 1 全体を通して、英語でのコミュニケーション能力の基礎となる知識及び技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用した思考力、判断力、表現力等が身に付いているかどうかをみた。
- 2 筆記問題では、まとまりのある文章と会話形式の文章から出題し、語句や文法などに関する知識が身に付いているかどうかをみるとともに、内容を正しく読み取る力をみた。留学生との交流を通して学んだことを題材とした問題（**大問 1**）では、本文の内容をもとに会話の流れに沿った表現を考える力をみる問いを設けた。また、レストランのメニューを題材とした会話文（**大問 2**）では、必要な情報を整理して読み取る力をみる問いを設けた。
- 3 リスニング問題では、会話を聞いて概要や要点を適切に聞き取り、正しく理解し、内容に関する質問に対して適切に応答する力が身に付いているかどうかをみた。